

鳳凰山山開き (4月30日)

鳳凰山(標高520.4m)の第28回山開きが行われ、参加した約50人を春の草花が出迎えました。

この山開きは、市レクリエーション協会などが主催し、毎年桜まつりの協賛行事として行われています。

この日は冷たい風が吹きましたが、参加者は、山頂から眼下に広がる街並みを楽しみ、自然を満喫していました。



山歩きを楽しみました



りりしい立ち姿

秋田犬の本部展 (5月3日)

国の天然記念物である秋田犬の第126回本部展(社団法人秋田犬保存協会主催)が、桂城公園で開催されました。

昨年は東日本大震災の影響で中止になったため、2年ぶりの開催。国内各地や台湾から集まった168匹の秋田犬が容姿や気品を競い合いました。

小雨が降り続くあいにくの天気となりましたが、

会場には大勢の観客や愛好家が詰め掛け、堂々とした秋田犬の姿に見入っていました。

早起き野球大会開会式 (4月30日)

大館市野球協会が主催する早起き野球大会の開会式が樹海ドームで行われました。

早起き野球は、全県および野球大会に先駆けて昭和36年に始まったもので、今年には昨年と同じ25チームが参加。

レッドフエニックスの佐藤主将が「大館を、全国を元気にするようプレーする」と宣誓し、約4か月間続く大会を精いっぱい戦い抜くことを誓いました。



25チームを代表して宣誓!

野鳥観察会 (5月6日)

第9回野鳥観察会が田代いきいきふれあいセンター周辺で開かれ、朝のさわやかな空気と新緑の中で、野鳥観察を楽しみました。

この観察会は、古里の野鳥や自然に関心を持ってもらおうと毎年開催しているもので、今年には子どもやお年寄りなど15人が参加。

参加者は、双眼鏡越しに見つけた、オオルリなどの可愛らしい姿に、思わず笑みを見せていました。



あ、見つけたよ!

画集を寄贈 (5月9日)

秋田県比内鶏・金八鶏展覧会が市民体育館で開かれ、会員が自慢の鶏を出陳し、容姿の美しさを競い合いました。

展覧会は、比内鶏・金八鶏の普及のために毎年開かれているもので、審査員が羽の色や形などを入念に審査。会場を訪れた市民は、審査の様子や、普段見ることのできない鶏たちをじっくりと観賞していました。



城西小学校へ寄贈

根田穂美子さん(根下戸新町)が、自らの画集を小中学校や図書館に寄贈しました。

この画集には、抽象画、水彩画、油彩画など41点が掲載されています。

「子どもから大人まで、年代に関係なく楽しんでもらえるように心掛けて作ったので、多くの人に見てもらいたい」と語り、図書委員に笑顔で手渡していました。

比内鶏・金八鶏展覧会 (5月3日)



どの鶏が一番?